



射水市立大門小学校 学校だより **2月**

三輪の結

大門っ子

第18号

令和6年2月26日

## 富山県教育委員会表彰！！



### 輝かしい「健康教育実践優良校」

大門小学校が富山県教育委員会表彰(健康教育実践優良学校)を受け、1月26日(金)に富山県庁3階ホールで行われた表彰式に、学校を代表して出席しました。

大門小学校がこれまで実践してきた学校保健活動が素晴らしいと県に認められたのです。たいへん喜ばしいことだと思います。特に、家庭と連携して実践してきた取組が大きく評価されました。日頃から学校の活動を理解し、協力していただいている保護者の皆様のおかげです。

今回の表彰は、近視予防の部門で最高の優良校表彰でした。表彰理由は、

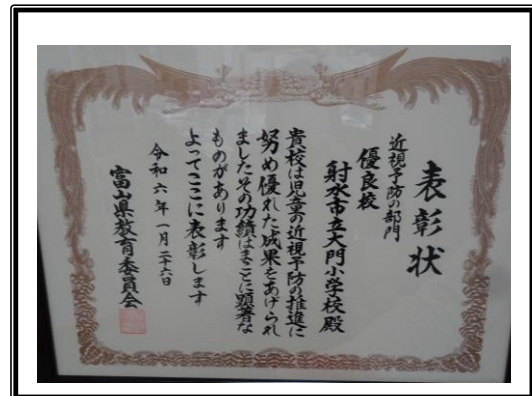
「自身の目と体を大事にする方法として、

- ・『正しい姿勢』について考える取組を年間を通じて実施している。
- ・児童自身が毎月の『姿勢チェック』を集計し、評価を行うことにより姿勢の大切さに気付くことができるよう取り組んでいる。
- ・入学説明会の折りに保護者向けの講話を行い、入学後に使用する機会が増えるであろうタブレットやゲームと目の健康について

取り上げ、家庭との連携を図るとともに、給食時の放送で目の健康について児童健康保健委員会が放送するなど、近視予防の推進に多大な成果を上げている」です。

今後もこの賞をいただいたことを励みに、子供たちが健康で元気にすくすく育つよう保健教育の推進に一層力を入れていきたいと思いをします。

豊かな人生は健康であるからこそ獲得できるものだと思います。「元気があれば何でもできる」ではありませんが、ご家庭でもこの機会に、日々の健康な体づくりや健康な暮らし方、生涯にわたって健康な生活を続けていくにはどうあればよいかについて話し合ってみてください。



## 「冬の野外活動」に行ってきました！

1月31日（水）に、国立立山少年自然の家で、5年生は「冬の野外活動」を行いました。穏やかな一日となり、この活動を楽しみにしていた子供たちは笑顔いっぱいでした。

活動はクロスカントリースキーとタイヤチューブそりでした。学年を2グループに分け、午前と午後で活動を交代して行いました。クロスカントリースキーでは始めに用具の説明を聞き、ブーツとスキー板を履いてみました。クロスカントリースキーの板は細くて、エッジ（板についた金具）がなく、立っているのもたいへんです。始めは恐る恐るゆっくり動いていましたが、徐々に慣れ、最後は森の中の坂道も滑走するぐらい上達しました。タイヤチューブそりは不動ゲレンデを颯爽ともものすごいスピードで滑っていき、子供たちは大きな歓声を上げ、冬の自然を満喫していました。

富山に生まれたのであれば、雪中活動を経験することはとても大切なことだと思います。故郷富山の魅力的な自然をいつまでもどこにいても忘れないでほしいものです。



## 大谷翔平選手のグローブが届きました

1月29日（月）の大ちゃんタイムの時間に、大谷翔平選手が全国の小学校に寄贈したグローブの贈呈式を行いました。大谷選手からのメッセージを読み上げた後、6年生のスポーツ委員会の代表3名にグローブを渡しました。

大谷選手からの「小学2年生から野球を始めたので、小さい子に野球を始めたい」という思いを受けて、3年生の3人の子供たちが始球式を行いました。グローブは学校公開日に展示して保護者の皆様にも見ていただきました。この後、各学級が順番にグローブを使います。また、ご家庭の方でも子供たちに感想を聞いてみてください。今後も子供たちと共に大谷選手の活躍を願っています。



(校長 阿尾昌樹)